

茶道通信



平成21年7月8日
ともしび保育園



7月は、“七夕まつり”の後、プレイルームで七夕茶会をしました。
いつもは、グループに分かれてのお稽古ですが、全員が一同に集まってお点前の始めから終わりまで静かに見るという経験をしました。

子供として45分程お行儀良く座るということは難しいことですが、集中力を育てるところは、就学前の準備としてよい経験になると考えています。福祉会本部の方たち、園長先生をお招きして楽しいひと時を過ごしました。誰一人としてふざけることもなく、お行儀いいねとお褒めの言葉をいただきました。

*7月のお干菓子



朝顔、朝顔の葉



みんなで記念撮影



お客様に
お茶どうぞ！



☆ 園長先生のことば

茶道の心は『一期一会』であり、ただひとたびの二度とない出会いとして、心をこめて客をもてなすといわれております。今、私たちはお子達と繰り返すことの出来ない大切な人格形成の幼児期に出会いました。幼い時の楽しい思い出は、大人になっても何かに付けてふと思い出す、心のよりどころとなって欲しいと願っています。